

小学校第5学年2組 総合的な学習の時間 学習構想案

指導者 教諭 轟 佳士

1 単元構想

単元名	七城の米作りのすばらしさを探る～七城の田んぼ大変身～		
単元の目標	米作り体験や富田甚平さんについて調べる活動を通して、 (1)米作りの流れや富田甚平さんの功績について理解し、 (2)これからも七城の米作りが発展していくために今しなければならないことについて考えるとともに、 (3)学んだことや感じたことをこれからの自己の生き方や生活に生かそうとする。		
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	① 七城の米作りには、富田甚平さんの土地改良や、米作りに携わる人々の思いがあることを理解している。 ② 米作り体験をしたり、富田甚平さんについて調べたりして収集した情報を図や文章でまとめる方法が分かっている。	① 昔と今の田んぼの移り変わりから課題を作り、七城の田んぼが改良されてきた流れを考えている。 ② 富田甚平さんの暗渠法や土地改良に励んだ人々の思いを、GTや本などから収集している。 ③収集した情報から、必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら考えている。 ④伝える相手や目的に応じて、自分の考えをまとめ、適切な方法で表現している。	① 七城の米作りや富田甚平さんについて調べる体験を通して、得た知識や自分と違う考えを生かしながら、協働して課題解決に取り組もうとしている。 ② 課題解決の状況を振り返り、七城の米作りがさらに発展していくために自分ができることに取り組もうとしている。
単元終了時の児童の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）			
富田甚平さんの土地改良や地元のために努力を重ねた思いに気づき、たくさんの人々が七城の米作りを支えていることについて考え、七城の米作りの素晴らしさについて新聞で発信するだけでなく、これからの自分の生活に生かそうとする児童			
単元を通した学習課題		本単元で働かせる見方・考え方	
七城の田んぼはどのようにして、大変身したのか。		七城の田んぼが改良されたことや富田甚平さんの思いについて多様な角度から捉え、七城の米作りがさらに発展していくために、自分にできることについて考えること。	
指導計画と評価計画（10時間取扱い）			
過程	時間	学習活動	評価の観点等 ★は記録に残す評価の場面で「具体的評価規準」
一次	2	○七城の米作りについて考え、知っていることを出し合う。 ○昔の七城の田んぼの様子を提示して、今の田んぼとの違いに気づき、単元を通した学習課題を共有する。	【知①】（ワークシート） 【思②】（ワークシート）
二次	6	○七城の耕作地の土地改良を進めた富田甚平さんについて調べる。 ○富田甚平さんについてのDVDを視聴して、富田甚平さんの土地改良への思いについて考える。 ○GTを招いて、七城の田んぼを移り変わりや富田甚平さんについて話を聞く。 ○調べた情報をロイロノートでまとめて、七城田んぼ新聞をつくる。	★【態①】（ワークシート・発言） ○友達と協力して富田甚平さんについての情報をインターネットや本から収集している。 【思②】（ワークシート・発言） 【思①】（ワークシート・行動観察） 【知・技②】

		<p>○友達と新聞の記事を読み合い、新聞の記事の内容を変更する。【本時】</p> <p>○新聞記事を完成させ、校内に掲示する。</p>	<p>★【思③】（新聞記事）</p> <p>○調べた情報を取捨選択しながら、七城の田んぼの移り変わりや富田甚平さんのことが伝わる新聞を作成している。</p> <p>【思④】（新聞記事）</p>
三次	2	<p>○SDGsの観点とこれまでの学習がどのようにつながるかを考える。</p> <p>○七城町の発展のために何ができるかにまで考えを広げ、単元を振り返る。</p>	<p>★【態②】（ワークシート）</p> <p>○今後、七城の米作りがもっと発展していくために、自分にできることを考え、取り組もうとしている。</p>

2 単元における系統及び児童の実態

学習指導要領における該当箇所(内容、指導事項等)			
<p>小学校学習指導要領第1の目標を受け設定された本校の教育目標「やさしく かしこく たくましく そしてふるさとを愛する七城っ子の育成」の具現化のため探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力を設定し、単元を構成している。</p>			
教材・題材の価値			
<p>本教材は、七城の米作り、田んぼの移り変わり、富田甚平さんについて調べ、七城の特産品であるお米や自然環境、先人たちの思いについて考えるとともに、よりよい七城町を受けついでいくために何ができるのかを考える活動を通して、自己の生き方について考えることに適している。</p>			
本単元における系統			
<p>5年「環境を守る人々について考えよう」 水俣に学ぶ肥後っ子教室に参加し、美しい環境を守るためにどのように行動していくのかについて考え、自己の生き方を見つめる。</p>	<p>5年「七城の米作りのすばらしさを探る～七城の田んぼ大变身～」 七城の米作り、富田甚平さんについて調べ、自己を振り返りながら今できることを考える。</p>	<p>6年「菊池の歴史を知ろう」 菊池の歴史について調べ、これからも受けつぎたい文化や自然について考える。</p>	
児童の実態（単元の目標につながる学びの実態）			
■本単元の学習に関する意識の状況			
調査内容	よく	まあまあ	ない
あなたは七城の米作りについて知っていますか。	10人	6人	2人
調べた情報を整理、分類して、表現することはできますか。	10人	5人	4人
よりよい社会のために、自ら行動をおこしていますか。	5人	7人	7人
富田甚平さんのことを知っていますか。	0人	2人	17人
自己の生き方を振り返ることはありますか。	7人	7人	5人
■考察			
<p>調べた情報を整理、分類し、表現することが苦手な児童、よりよい社会のために自ら動こうとしていない児童が多いことが分かった。本単元の学習を進めるにあたり、七城の米作りがさらに発展するためというテーマを一貫して提示することで、これから自分にどんなことができるのかを考えさせる必要がある。</p> <p>七城の米作りや富田甚平さんについては、全員が十分に理解している状況では無いため、DVDやGTを活用して、基本的な知識を理解させた上で、新しく出た疑問や課題について調べ学習を行っていく必要がある。</p>			

3 指導に当たっての留意点

《視点1：学習過程スタンダード工夫》

ア 児童主体の学習過程を明確にした、全員参加型の授業

- 調べ学習の流れを明確にし、児童に授業の見通しを持たせることでスムーズに活動させる。

《視点2：主体的な学びの基盤づくりについて》

ア 対話力の育成

- 新聞記事の練りあげを行う場面では、グループ内で相互に何を伝えるための記事にしているのかを伝えてから、友達と記事の内容を練り上げることで、友達に対して的確なアドバイスをすることができるようにする。

イ 家庭学習の工夫

- 週に1回は自主学習の内容を自分の気になることを調べてまとめさせる内容に取り組みさせて、調べ方や情報の取捨選択、まとめ方に慣れさせ、探求活動をスムーズにできるようにする。

ESDの視点（見方・考え方）

- ・公平性：自分だけでなく周りの人やこれから生まれてくる人のために取り組むことができる。
- ・連係性：他の都道府県や国の農地改良にも仲間と協力しながら取り組むことができる。
- ・責任性：七城町のすばらしい米づくりを伝えるためには、人任せにしないで自分から行動することが大事である。

ESDで育てたい資質・能力

・未来像を予測して計画を立てる力

富田甚平さんの残した功績や七城の米づくりのすばらしさを広げることができれば、これから先も米づくりや農耕地が後世に受けつがれることを目標に、順序を追って行動する。

・多面的・総合的に考える力

富田甚平さんがなぜ、七城の農地を改良するために長い時間とお金をかけて取り組んできたのかをいろんな視点から考えることができる。

・進んで参加する態度

富田甚平さんの功績や思い、七城の米づくりのすばらしさを伝えるために自分から進んで行動にうつすことができる。

ESDで育てたい価値観

・世代間の公正

富田甚平さんの思いや七城町の米づくりの素晴らしさを地域の方々や次の世代へきちんと引きついでいく責任が今の時代を生きる私たちにはある。


4 本時の学習

(1) 目標 職業について発表したり,他の人の発表やインタビューを聞いたりする中でそれぞれの職業の特徴やよさを理解し,希望する職業の探し方の視点を広げようとしている。

(2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される児童の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図, 内容, 方法等)
導入	5分	1 課題をつかむ ①単元のゴールを確認し,本時の学習課題を確認する。 ◇希望する職業について調べて,「自分の未来について語り合う」だったな。	○前時までの学習を振り返る。 ○単元のゴールを確認,単元計画からめあてを設定する。
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 【めあて】職業紹介の発表を聞き,自分に合った職業を探そう。 </div> ②職業を探す視点について問いを持つ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 【学習課題】 職業をどうやって探せばいいのだろうか。 </div>	○どんな視点で自分に合った職業を探せばいいかを問う。 ○インターネットでグループ分けをした時のことを振り返る。
展開	30分	2 課題の解決に向けて活動する ①グループの発表を聞く。 ◇医療系は,人の気持ちを考えることが大切だから,優しい人が向いているのかな。 ◇動物が好きだから動物に関わる仕事に就きたいけど,海外に行ったりするなら,英語が必要だな。 ②職業体験に来ていただいた方のインタビューを見る。 ◇高校で希望する職業を決めたのか。 ◇子供のころ希望する職業があったけど,途中で変わって最初とは別の職業に就いた人があるんだな。	○自分の性格や長所を書いた紙を見ながら発表を聞くことで,より自分に合った職業を見つける視点を持つことができるようにする。 ○発表内容にどんな人が向いている・どんな力が必要かを取り入れることで,全く憧れの職業を考えていなかった児童も,本時で一つでも憧れの職業を探することができるようにする。
		3 職業の探し方について振り返る。 ①職業を探す方法を振り返る。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 【具体的評価規準】態① ○職業について調べたりする体験を通して,得た知識や自分と違う考えを生かしながら,協働して課題解決に取り組もうとしている。 (方法:ワークシート・発言・行動観察) </div> <到達していない児童への手立て> ○小学生時代,希望する職業をまだ決めていなかった人のインタビューから,まずはたくさんの職業について詳しくなる視点を持たせ,一番関心があるものを探すよう促す。
終末	10分	4 学習課題に対する答えをまとめ,めあてに対する振り返りをする	○めあてや課題と照らして行い,課題解決の方法や学習内容をまとめる。
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 【まとめ】職業について考える時,自分の性格や興味に合ったもので職業を探す方法や,○を考えて探す方法などがある。 </div> ◇今まで希望する職業はなかったけど,今日たくさん職業を知り,自分にあった職業を見つけることができた。 ◇新しい職業を知ったから,もっと詳しく調べたいな。	○本時の学びの成果や課題とその要因,課題の改善方法等を共有する。 ○自らの学びを調整したり,新たな問いを設定したりするなど,振り返りを具体的に行う。

【板書計画】

めあて	職業紹介の発表を聞き,自分に合った職業を探そう。	教師が作った 発表用広用紙 の例	インタビューの 内容を簡潔に
学習課題	職業をどうやって探せばいいのだろうか。		
 <ul style="list-style-type: none">・ トリマー→→動物が好き・ 安定した職業に就きたい・ 得意なことを生かしたい		まとめ	
		職業について考える時,自分の性格や興味に合ったもので職業を探す方法や,〇〇を考えて探す方法などがある。	

【ICT活用計画】

教師による教材提示の計画, ICTを活用した発表, まとめ等による考えの共有の計画等
<ul style="list-style-type: none">○ インターネットを活用して,職業に関する情報を収集する。○ 児童が調べた内容や,まとめ,振り返り,発表の内容などを学級全体で共有する場面では,実物投影機を効果的に活用する。○ 地域の方への職業に関するインタビューをビデオで撮影し,児童に示す。